

個人調書の記入上の注意

1. 学歴

- ・ 大学もしくは高等専門学校またはこれらと同等以上と認められている学校卒業以上の学歴を有する方は、これらの学歴のすべてについて記入し、その他の方は最終学歴についてご記入ください。なお、学位、称号等についても同欄にご記入ください。
- ・ 大学の別科・専攻科は学歴にご記入ください。
- ・ 博士後期課程修了に必要な単位を修得すると同時に学位（博士号）を授与されている場合は「修了」となります。
- ・ 博士後期課程修了に必要な単位を修得しているが、学位（博士号）を授与されていない場合は「単位取得満期退学」となります。
- ・ 博士後期課程所定の年限は終了しているが、所定単位未修得の場合及び中途退学の場合は「中途退学」となります。

2. 職歴

- ・ 職歴のすべてについて空白期間のないよう（自営業、主婦、無職等についても省略しないでください）記入し、職名、地位等についても明記してください。
- ・ 過去、大学設置審議会の教員組織審査において教員資格があると認められた方は、同欄に当該教員組織審査に係る大学名、審査の年月、職名及び担当授業科目名（大学院にあつては、判定結果を含む）をご記入ください。
- ・ 大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。

3. 学会及び社会における活動等

- ・ 所属学会名と所属学会での役職等をご記入ください。
- ・ 「現在所属している学会」には、記入時において所属している学会の名称を記入してください。
- ・ 教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。
- ・ 専攻、研究分野等に関連した事項についてご記入ください。
- ・ 専攻、研究分野等に関連した資格のある方は、この欄にご記入ください。その場合、登録番号等も付記してください。また、外国の資格については原語を併記してください。

- ・ 全国的研究機関、官庁等の委嘱による調査や委員活動、科学研究費補助金等助成金の配分を受けたことがある場合は、この欄にご記入ください。
- ・ 国または都道府県の各種機関の役員及び委員会活動がある場合もこの欄にご記入ください。

4. 賞罰

- ・ 学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に関わる処分等を記入してください。